

# 令和5年度 事業報告書

社会福祉法人創和会

## 目 次

### 【各部署の年度報告】

地域密着型特別養護老人ホーム	2
通所介護事業（デイサービス）	4
訪問介護事業（ヘルパーステーション）	6
居宅介護支援事業（ケアマネジメントセンター）	9
グループホーム	1 2
看護グループ	1 5
総務管理課（法人本部事務局）	1 6

## 各部署の年度報告

### 地域密着型特別養護老人ホーム

#### 令和5年度主要目標に対する実績

##### (1) 部門経営の安定化

###### 【実績】

入居率（居室稼働率）は97.0%と、目標値には届きませんでした。重度要介護高齢者の積極的なご入居受け入れ態勢もあり、不安定な体調や急激な変化も多くなってきており、入居期間が短い傾向にあります。退去者11名のうち3名様は平均入居日数が72.3日間と短く、空所利用でのショートステイの受け入れも6名と過去最多人数となり、そのうち3名様はご入居に繋がりました。介護報酬や加算の見直しでは、要件を満たしていた「認知症ケア加算」を令和6年3月請求分から計上しています。

##### (2) 介護職員等の体制確保

###### 【実績】

ユニットケアの実践に必要な人材確保については、積極的に人材紹介会社の活用を行っており、8月から契約職員が1名増員となりその職員が介護福祉士を取得、今後の職員体制に大きな力となっています。他にも2月から直接雇用の非常勤職員が1名増え、新たなポジションとして介護助手職員を採用した事により、介護職員がユニットケアに専念出来る環境作りが整ってきています。新規職員の採用も少しずつ進み、派遣職員に頼らない人材確保に向かっていきます。また、意見交換しやすい環境づくりに努めております。介護ロボット導入は検討しましたが、導入には至りませんでした。

##### (3) 介護の質の向上

###### 【実績】

ユニットミーティングを毎月実施し、ご入居者お一人おひとりに合わせた介護の実践に向けて、情報共有に努めました。リスクマネジメントに関しては同じような薬に対するヒヤリハット報告書も多く、徹底には至りませんでした。ユニットケア研修などの特別な研修は行えませんでした。感染症対策の研修は実践を踏まえたものとなり充実した研修となりました。地域ボランティアの受け入れ、特に今期は傾聴ボランティアの受け入れを開始しました。

###### 「全体総括」

イベントで季節を感じられる際には、ご家族とのお散歩や写真撮影会を開催し、ご希望者には年末年始に一時帰宅を楽しんで頂きました。ご帰設後に、一時的に大きく体調を崩された方が出ましたが、入院など大事には至らずに済みました。新型コロナウイルス感染症が落ち着いてきた印象がありますが、職員に感染があった際はご利用者へ感染拡大が無いように、感染対策もその都度見直し続けた1年となりました。退去者も11名と多く、急な体調不良などでの救急搬送も重なることがあり、高齢者の体調がいかに不安定か、介護の難しさを痛感した1年ともなりました。

1, 令和5年度 特別養護老人ホーム事業実績（収入・稼働率等）

単位：千円

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
前年度収入実績	9,853	10,162	9,182	9,793	9,800	9,281	11,087	8,922	10,487	9,748	8,767	10,183	117,265	
収入予算	9,794	10,064	9,794	10,064	10,064	9,794	10,064	9,794	9,980	9,924	9,650	10,014	119,000	
収入実績	9,465	9,778	9,826	9,720	9,996	10,347	9,303	9,773	9,992	9,823	10,002	9,562	117,587	
達成率	96.6%	97.2%	100.3%	96.6%	99.3%	105.6%	92.4%	99.8%	100.1%	99.0%	103.6%	95.5%	98.8%	
四半期	予算	29,652			29,922			29,838			29,588			119,000
	実績	29,069			30,063			29,068			29,387			117,587
	達成率	98.0%			100.5%			97.4%			99.3%			98.8%
居室数	600	620	600	620	620	600	620	600	620	620	560	620	7300	
稼働居室	600	604	600	592	620	600	604	553	582	600	556	573	7084	
稼働率	100.0%	97.4%	100.0%	95.5%	100.0%	100.0%	97.4%	92.2%	93.9%	96.8%	99.3%	92.4%	97.0%	
四半期	居室	1,820			1,840			1,840			1,800			7,300
	稼働居室	1,804			1,812			1,739			1,729			7,084
	稼働率	99.1%			98.5%			94.5%			96.1%			97.0%
入居者数	1	1	0	2	1	0	0	1	2	1	0	2	11人	
退居者数	0	1	0	3	0	1	0	0	2	1	1	2	11人	

※上表中、収入予算は当初予算で、予算対比は当初予算対比です。以下各部門においても同様です。

2, 令和5年度 特別養護老人ホーム事業実績（外部来訪者・実習受け入れ等）

(1) 学校実習生等の受け入れ実績

学校名	学年	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
町田福祉専門学校	1年													0名
北里大学	2年													0名
														0名
														0名
														0名
		第1四半期			第2四半期			第3四半期			第4四半期			総計
		0名			0名			0名			0名			0名

(2) ボランティア受け入れ実績（延人数）

ボランティア（個人・団体）	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
住民の会（ぶどうの会）	13名	14名	12名	12名	13名	18名	18名	20名	22名	18名	13名	13名	186名	
ギターコンサート													0名	
生け花（七沢様）													0名	
書道（雨宮様）													0名	
歌の会（歌の会）													0名	
ハンドマッサージ（清水様）													0名	
ゆうき堂体操													0名	
成瀬教会													0名	
クリスマス会													0名	
お茶会（むくげの会）													0名	
節分（豆まき）													0名	
		第1四半期			第2四半期			第3四半期			第4四半期			総計
		39名			43名			60名			44名			186名

## 通所介護事業（デイサービス）

### 介護事業の充実

#### ① 通所介護事業の継続

##### 【実績】

令和5年度も前年に引き続き、デイサービスの新規ご利用者の確保を最優先課題として取り組みました。新規のご利用者の問い合わせ自体が少なくなりました。また、既存のご利用者を増回などの提案していきました。

各ケアマネジャーと定期的に連絡を取りながら、空き状況やエリアの確認などを伝え新規利用者の確保に努めました。ただ、町田市南地域ではケアマネ事業所の減少によりケアマネジャーが不足し、ご利用者確保がこれまでより難しくなっている状況にあります。

また、常勤職員には相談員業務を覚えるよう定期的に常勤ミーティングを実施してまいりました。

8月にはスタッフのコロナ感染により3日間営業出来なくなるといったこともあり、人員配置についてはスタッフの体調面にも気を配る必要があることを再確認しました。

- i) ケアセンター成瀬では現状での体制で営業を続ける旨を居宅支援事業所に連絡し、併せて取り組んでいる感染対策状況を伝えました。

新規見学希望は、時短ではありますが受入対応し新規利用者確保につながるようにと実施してまいりました。また、送迎範囲を見直し、拡大してまいりました。

- ii) スタッフの統一したケアが出来るように、常勤ミーティングを業務終了後に行ない業務改善に繋げていきました。

外部からのボランティア来訪が無い中で、ご利用者を楽しませたいとスタッフからイベント企画があり実施してまいりました。

- iii) 新型コロナウイルス感染症予防の取り組みとしては、継続しており行政からの情報や感染対策委員会など確認しながら運営してまいりました。

ご利用者には、マスクの着用、迎え前の検温、ご家族の体調の申告等をお願いしました。

デイサービス内では、職員の体調管理や業務に就く際の衛生対策、マスク、ディスポグローブの着用を行いました。

ご利用者には食事以外の時間のマスク着用、密を回避する座席の配置、送迎車両の定員数や時間帯などの調整、趣味活動では住民の会ボランティア中心にご協力をいただき午後の趣味活動時間お願いしてまいりました。ご利用者の中にはケアセンター成瀬デイサービスには趣味活動を楽しみに来所されている方が多くいますので、趣味活動を支えるボランティアの方々にあっても、スタッフにより季節の作品の作成や脳トレ関連のプリントを活用してサービス提供中の時間を充実して過ごせる工夫を行いました。

#### ② 社会貢献

##### 【実績】

地元の成瀬台小5年生の交流体験は中止となりました。

「お年寄りのことについて理解を深める。」講話方式にて来校しました。

令和5年度収入実績

一般型通所介護事業所（総合事業を含む。）

80,435千円 対当初予算比 80.3%

令和5年度デイサービス利用実績

1. 令和5年度 利用者換算人数

単位：名

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間計	月平均
一般型	745	788	719	738	629	667	697	699	710	629	671	702	8394	700
認知症	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

2. 令和5年度 入浴サービス利用者曜日別人数

単位：名

	月	火	水	木	金	土	平均
人数(名)	10	10	9	10	8	9	9.3

3. 令和5年度 学習療法利用者人数

単位：名

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間計	月平均
人数(名)	10	10	10	10	9	9	9	9	10	9	9	9	113	9.4
増加人数	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0.1
減少人数	0	0	0	0	1	1	1	1	0	1	0	0	5	0.4

4. 令和5年度 新規・終了利用者数

単位：名

	4月		5月		6月		7月		8月		9月		年間合計	
	新規	終了	新規	終了	新規	終了	新規	終了	新規	終了	新規	終了	新規	終了
一般	2	4	4	3	1	1	0	2	0	0	5	1	28	26
認知症	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
総合事業	1	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	5	2
合計	3	4	5	3	1	1	0	2	1	0	5	1	33	28
	10月		11月		12月		1月		2月		3月		月平均	
	新規	終了	新規	終了	新規	終了	新規	終了	新規	終了	新規	終了	新規	終了
一般	1	2	1	1	3	0	2	7	5	2	4	3	2.33	2.17
認知症	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
総合事業	0	0	1	0	0	2	1	0	0	0	0	0	0.42	0.17
合計	1	2	2	1	3	2	3	7	5	2	4	3	18	17

5. 令和5年度 実習生(体験学習)受入れ及びボランティア活動人数(延べ人数)

単位：名

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	月平均
北里大学	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
昭和薬科大学	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
町田福祉	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
成瀬台中	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
各種ボラ	68	72	70	72	70	76	74	76	78	70	68	72	866	72.2
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0.1
合計	68	72	70	72	70	76	74	76	78	71	68	72	867	72.3

6. 令和5年度 収入実績

単位：千円

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間計	
一般デイ	R4年実績	7,686	7,164	7,448	7,489	7,171	7,583	6,657	6,988	7,408	6,264	6,732	7,802	86,392
	R5年予算	8,433	8,433	8,383	8,433	8,224	8,408	8,408	8,383	8,383	8,183	8,066	8,383	100,120
	R5年実績	7,235	7,476	7,164	7,046	5,992	6,269	6,590	6,636	6,850	5,885	6,032	7,260	80,435
	対前年比	94.1%	104.4%	96.2%	94.1%	83.6%	82.7%	99.0%	95.0%	92.5%	93.9%	89.6%	93.1%	93.1%
	対予算比	85.8%	88.7%	85.5%	83.6%	72.9%	74.6%	78.4%	79.2%	81.7%	71.9%	74.8%	86.6%	80.3%

## 訪問介護事業部（ヘルパーステーション）

### 1、事業実績

#### (1) 訪問介護・日常生活支援総合事業

月平均約160名の利用で、利用時間は月平均1410時間となり、昨年度と比較し、利用者約13名、派遣時間は約160時間減少しました。

今年度は利用者の入院、入所、ご逝去が度重なり、安定した利用者数の維持が困難でした。新規受け入れが年間で約50名（昨年度より14名増加）、終了者が年間で約60名。終了者については、R5年12月～R6年3月にかけて半分近い約30名が終了となり、12月から後半の実績の減少の要因になったと考えています。

#### (2) 居宅介護・重度訪問介護

居宅介護の利用者は月平均で約7名、重度訪問介護の利用者は昨年同様1名でした。利用時間は月平均120時間で、昨年より6時間減少しました。

今年度は他事業所の閉鎖に伴う利用者の受け入れを行った事で新規が1名ありましたが、終了も1名あり、利用者数は現状維持となりました。

重度障害の方1名が11月から大学病院に入院となり、病院先へヘルパーを派遣してのサービス支援を現在も行っています。

#### (3) 制度外訪問介護（自費サービス、院内付き添い等）

昨年より1名少ない、月平均15名の利用がありました。時間数は月平均42、5時間で、昨年より2.5時間減少となりました。ほぼ、昨年同様の推移となりました。

### 2、事業総括

#### 1（方針）利用者のニーズに合った満足していただけるサービスの提供。

【実績】利用者のニーズに合ったサービス提供が出来る事と、実地指導に向けた記録の付け方など、介護職員のスキルの維持、向上に努め、今年度も以下の研修を受講しました。

#### (1) 施設内全体研修（日付は開催日）

①「記録の意義と書き方」	6/14	18:00～19:00	26名
②「認知症ケア」	9/27	18:00～19:00	16名
③「虐待防止研修」	2/14	18:00～19:00	29名

※欠席者には研修事後アンケートを提出してもらいました。

#### (2) 部門内研修

①「障害者虐待防止、権利擁護研修」	9/8	オンライン研修
②「移乗・移動介護」	10/23	18:00～20:00 2名（健康福祉会館）
③「訪問介護の課題について」	12/19	オンライン研修
④「高齢者虐待防止、権利擁護研修」	1/16, 17	オンライン研修
⑤「障害、高齢者サービス集団指導」	1/20	オンライン研修

## 2（方針）介護スタッフの確保と運営。

（実績）令和5年度は35名の登録ヘルパー（休職中が2名）と、13名の内勤スタッフでサービスを提供してきました。

身体的な理由での退職者が2名、他事業所の閉鎖に伴い当事業所への登録者4名、新規での登録者1名ありました。

また内勤ヘルパー2名が、週4日勤務から2日の勤務に減りました。

内勤職員の勤務時間減少の部分においては、サービス提供責任者が活動に出向き、フォローを行いました。

利用者も減少した事もあり、過度な業務負担には繋がりませんでした。

## 3（方針）地域貢献。

（実績）自宅で看取り介護を希望されたご家庭に対して、ヘルパーが派遣できない時間帯でのオムツ交換の手順や、食事介助・水分補給時の体の体勢などを、ご家族でも出来る様に留意する点をお伝えし対応して頂きました。

## 全体総括

ヘルパーステーションの運営状況は、令和5年12月頃から低迷してきています。

12月から3月にかけて利用者の終了ケースが多く、安定したサービス提供が出来ませんでした。ヘルパーの高齢化、身体介護が出来るヘルパーの減少も加わり、その対策が今後の運営において最も重要な課題となっていくと予想しています。

訪問介護は基本的に、ヘルパー1人で利用者宅にてサービス提供を行います。そのため、ヘルパーにかかる心理的負担が多いケースもあり、この対策も必須となります。

これからは、ヘルパー不足への取り組みが欠かせませんが、その具体的な例として、業務に携わるヘルパーのメンタルのフォロー、相談が出来る事業所の環境作りなど、ヘルパーが安心して働ける職場づくりへの取り組みが、今後の人材確保、離職防止において重要な課題となってくると考えています。

そのような中でも、「今出来るサービスを丁寧に」を心掛け、今後も利用者に喜んで頂けるようなサービス提供を心掛けていきたいと思っています。



# 令和5年度ヘルパーステーション利用実績

## 別表1 介護保険

単位:名

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
総利用者数	R4年度	181	183	178	178	175	180	180	174	167	162	159	161	2,078
	R5年度	160	166	165	163	161	160	155	163	153	155	152	150	1,903
要介護者数	R4年度	118	119	114	116	117	122	123	114	109	105	103	107	1,367
	R5年度	106	110	109	111	111	110	105	110	102	105	105	104	1,288
要介護法人内CM	R4年度	33	33	32	31	32	36	43	42	39	35	35	36	427
	R5年度	40	40	39	40	40	40	38	41	36	37	40	41	472
要介護法人外CM	R4年度	85	86	82	85	85	86	80	72	70	70	68	71	940
	R5年度	66	70	70	71	71	70	67	69	66	68	65	63	816
要支援者数	R4年度	63	64	64	62	58	58	57	60	58	57	56	54	711
	R5年度	61	56	50	52	50	50	50	53	51	50	49	46	618
新規利用者数	R4年度	5	4	4	2	1	5	0	5	4	3	3	3	39
	R5年度	6	3	7	3	5	4	2	8	4	1	5	5	53
派遣時間	R4年度	1,643	1,632	1,624	1,629	1,629	1,617	1,568	1,618	1,623	1,291	1,393	1,568	18,835
	R5年度	1,474	1,552	1,531	1,550	1,417	1,506	1,374	1,344	1,346	1,240	1,266	1,318	16,918
登録HP活動人数	R4年度	36	35	34	35	35	35	35	35	35	35	35	35	420
	R5年度	33	33	33	33	33	33	32	31	31	31	34	34	391

## 別表2 障がい

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
居宅介護利用者数	R4年度	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	96
	R5年度	8	8	8	8	8	8	8	8	7	8	7	7	93
重度訪問利用者数	R4年度	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12
	R5年度	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12
移動支援利用者数	R4年度	0	0	1	1	1	0	1	0	1	0	1	1	7
	R5年度	1	0	1	0	1	1	1	1	1	1	0	0	8
派遣時間	R4年度	135.8	164.5	138.5	121.7	126.1	123.77	113.3	121.2	102.6	118.7	112.8	138	1516.97
	R5年度	118.75	138.5	128	123	138.75	98.5	132.5	125.5	109.75	95.2	101.9	107.2	1417.55

## 別表3 制度外

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
派遣時間	R4年度	54.5	47	56.5	42	35.5	36.5	51	65	50	29.5	29.5	43	540
	R5年度	23.5	53.5	36.5	48	49	45	39	39.5	35.5	26	35	25	455.5
利用者数	R4年度	24	18	21	18	18	17	24	22	22	14	14	18	230
	R5年度	18	20	16	22	18	20	19	18	17	14	19	11	212

## 別表4 介護保険(制度外含む)

単位:千円

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
総収入	R4年度	7,359	7,176	7,111	7,323	7,023	7,525	7,231	6,967	7,568	6,233	6,658	7,125	85,299
	R5年度	6,996	7,765	6,568	7,331	6,386	7,071	6,344	6,658	6,136	5,634	5,664	6,108	78,661

## 別表5 実習生受け入れ

単位:名

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
町田福祉保育専門学校														0
北里大学医学部														0

# 居宅介護支援事業部（ケアマネジメントセンター）

## 1. 活動方針

住み慣れた地域・環境でご利用者のご希望や状態をふまえ、できる限り安心して、望む生活が送られるよう、新たなつながりや生きがいを生活の中に見つけていただけるようなケアマネジメントをしていきます。そのために、職員は常に専門知識を学び、最新で必要な情報の収集をして、より良質で公正・中立なケアプランを作成し、ご利用者やご家族の気持ちの支えとなれるような事業所作りを目指します。

「感染症や災害への対応力強化」「地域包括ケアシステムの推進」「自立支援・重度化防止の取り組みの推進」に即していけるよう、日頃から、地域の方々との関係の構築、また、高齢者支援センターや地域の医療機関との連携もより密に行い、多様化したニーズに応えていけるよう事業所として取り組んでいきます。

## 2. 基本方針

### 【計画】

(1) ケアマネジメントの質の向上に努めていきます。

- 1, 町田市ケアマネジャー連絡会や町田市及び町田市介護人材開発センター、東京都主催の研修等の中から、各ケアマネジャーの意向をふまえ、事業所・個人単位で計画を立案し、研修を行っていきます。
- 2, 各自が研修で得た知識等を、部内で伝達・共有し、全体のケアマネジメントの質の向上に努めていきます。
- 3, 主任介護支援専門員協議会の活動にも参加し、最新の介護保険情報等を共有しながら、ご利用者にも情報を提供していきます。

### 【実績】

- 1, 町田市ケアマネジャー連絡会や東京都主催の研修、圏域の支援センターや医療と介護支援センター主催の研修にも参加しました。  
今年度は、東京都介護支援専門員更新研修Ⅱ・1名受講し、修了しました。
- 2, 各自が参加した研修は、部署内のミーティングを活用し他のケアマネにも伝達研修を実施しました。  
南圏域で開催しているケアマネジメント勉強会に事例提出を行い、ケアマネジメントプロセスが適切にできていることが確認できました。
- 3, 主任介護支援専門員協議会の活動にも参画し、研修の企画運営やケアマネジメント勉強会のアドバイザーやファシリテーターとして関わりをもちました。

### 【計画】

(2) ケアプラン担当件数や業務の効率化について

- 1, 特定事業所Ⅱ（407単位）の加算取得事業所として運営していきます。
- 2, 個々のご利用者のケアマネジメントの質を確保するため、法令遵守しつつ、「居宅介護支援費Ⅰ」の範囲でご利用者をお受けします。専任ケアマネジャー（管理者を除く）1人当たり 38 件程度を目標としていきます。高齢者支援センターや近隣の病院等、連携・フィードバックを行い、より良い関係作りを構築していきます。
- 3, 業務の見直しを行い、効率化を図ります。

- ①経過記録にも既存のソフト「かがやきぷらん 2」の活用の幅を広げ、入力時間を削減し、加えて、利用者データの一元管理と部署内の情報共有を図ります。利用者の相談にスムーズに対応できるようにします。
- ②2023年度から開始となる「ケアプランデータ連携システム」の活用により、他事業所との連携をとり、作業時間及びコスト削減を図ります。
- ③町田市から委託されている認定調査を専任者で行っていきます。分業することにより業務の効率化を図ります。

#### 【実績】

- 1, 特定事業所加算Ⅱ（407単位）を継続して取得し運営することができました。
- 2, 今年度は、南圏域内の居宅介護支援事業所の閉鎖等あり、2月の新規の受け入れが、18件にもなりました。  
新規利用者は、要介護 58 件、要支援 4 件、終了ケース 51 件でした。  
月平均の実績件数は、月平均 要介護 157 件、要支援 17 件でした。  
専任ケアマネジャー（管理者…0.8 換算）1 人当たり 34 件。目標には届きませんでした  
が、昨年度より、一人当たりの受け持ちは 2.5 人増でした。  
昨年度より、ケアマネジャーが 1 名減の現状でありながら、利用者の全体数の維持は  
図られていました。
- 3, ① 支援経過、モニタリング、アセスメント等の記録に関しては、既存のソフト「かが  
やきぷらん 2」の活用を行い、効率的に作成することができました。  
② 「ケアプランデータ連携システム」利用については、今年度は実施できていません。  
来年度、介護ソフトの変更に伴い導入予定です。  
③ 毎月、コンスタントに認定調査を受託しました。電子化を進めたことで、より早い  
調査と判定につなげることができました。

#### 【計画】

##### (2) 地域への貢献と社会福祉法人としての取り組みについて

- 1, 地域ケア会議等に参加し、地域の専門職や住民の方との連携を広め、地域での役割を担  
っていきます。また広報誌「けあなる」において、地域の方に有益な情報を発信してい  
きます。
- 2, 特定事業所Ⅱの取得事業所及び、東京都介護支援専門員実務研修機関として介護支援専  
門員の育成を担っていくとともに、事業所の質の向上にもつなげていきます。
- 3, 災害時等の運営継続を検討し、BCP の作成をしていき、地域のご利用者が不安なく日  
常生活に近い生活が継続できるよう努めていきます。

#### 【実績】

- 1, 広報誌「けあなる」への投稿（介護保険制度やケアマネジャーについて等）を行いました。  
た。
- 2, 東京都介護支援専門員実務研修として、2月に1名の実習生を受け入れ、介護支援専門  
員の育成に寄与しました。
- 3, BCP（感染症・自然災害）、法人内で進めていき作成しました。今後は、その都度更新  
していきます。

令和5年度 ケアマネジメントセンター成瀬 事業実績

(単位:円)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
居宅介護支援介護料	2,110,220	2,079,129	2,068,387	2,055,198	1,991,792	1,940,351	2,080,263	2,015,722	1,976,246	1,957,120	2,052,841	2,185,592	24,512,861
特定事業所加算Ⅱ	733,186	724,134	724,134	715,083	692,454	674,350	715,083	701,505	687,928	683,402	719,609	760,341	8,531,209
初回加算等	35,028	44,480	39,476	33,916	33,360	17,792	38,364	37,252	18,348	30,580	67,276	55,044	450,916
予防プラン	65,745	71,749	71,749	56,979	71,749	76,132	92,283	86,279	74,511	70,128	70,128	74,511	881,943
認定調査	90,720	88,000	123,200	158,400	140,800	110,000	140,800	123,200	145,200	101,200	83,600	180,400	1,485,520
合計	3,034,899	3,007,492	3,026,946	3,019,576	2,930,155	2,818,625	3,066,793	2,963,958	2,902,233	2,842,430	2,993,454	3,255,888	35,862,449

## グループホーム(認知症対応型共同生活介護)

### 1, 【目標・計画】

サービスの質の向上に関する取り組み(基本的なケアの実践)

#### 【実績】

二年ぶりに第三者評価を受審し、入居者・家族アンケート・職員アンケートや評価事項などの結果を職員と共有することができました。基本的なケアや対応などは朝礼や毎月の会議で話し合い、ある程度統一したケアを目指しましたが、介護拒否などがあった場合の対応などの課題がありました。L I F E (科学的介護推進加算)取得準備の着手はできませんでした。

### 2, 【目標・計画】

感染症対策の実践(感染予防対策・研修の実施)

#### 【実績】

日々の感染予防対策については実践することができました。2月に1ユニットで新型コロナウイルスの蔓延があり、感染初動での対応など見直しの必要がありました。

### 3, 【目標・計画】

健康管理について(医療機関との連携・入居者の健康管理)

#### 【実績】

毎月の内科・歯科・精神科・眼科の往診、必要に応じて他科の受診援助と年一回の町田市の健診も検診車にて実施し、日々のバイタル測定、月一回の体重測定なども行い、健康管理に努めました。また2名の方を看取りでホームにてお見送りすることができました。

### 4, 【目標・計画】

事故防止・ヒヤリハットの取り組み(委員会の設置)

【実績】事故報告・ヒヤリハットについては報告書で回覧し、申し送りや朝礼の場面でも共有をし、再発の予防に努めました。今後リスクマネジメント委員会の活動も活発化させて参ります。

### 5, 【目標・計画】

日々の生活の中での取り組み・行事等(役割や楽しみの創出)

#### 【実績】

できることや役割を持っていただくよう意識しました。運動や活動、レク、行事等も工夫をして行い、入居者のADL・QOLの維持・向上や楽しみにつながるようにしました。

4月 桜花見 5月 鯉のぼり見学 6月 遠足(菖蒲, あじさい) 7月 七夕(短冊) 8月 夏祭り  
9月 納涼会(花火) 9月 敬老会 10月 運動会 11月 遠足(紅葉) 12 Xmas 会, 年越しそば  
1月おせち, 初詣, どんと焼き 2月 節分豆まき 3月 雛祭り 毎月食事、おやつ作り、誕生日会

### 6, 【目標・計画】

職員がやりがいを感じる職場づくり(コミュニケーション・課題や目標の共有)

#### 【実績】

管理者による定期的な面談の機会・リーダー会議、スタッフ会議やユニットミーティングを開催し、コミュニケーションを図った。研修計画については策定できませんでしたが定期的な研修機会を確保しました。(メンタルヘルス・アンガーマネジメント・口腔ケア等の研修)

### 7, 【目標・計画】

業務内容の目的や手順の明確化(コミュニケーション・課題や目標の共有)

#### 【実績】

手順の見直しをした部分はあるがマニュアルの更新はほとんどできませんでした。

## 8, 【目標・計画】

地域との連携・交流（地域行事への参加・回覧）

### 【実績】

運営推進会議は対面した。地域の盆踊り、例大祭、どんと焼きに参加し地域との交流ができました。ホームの活動などについての回覧などで近隣に周知することはできませんでした。

## 9, 【目標・計画】

権利擁護と身体拘束に関する適正化の取り組み（検討会・研修の開催）

### 【実績】

身体拘束に関する適正化検討会を定期的で開催し、不適切なケアや虐待の可能性のあるケアなどについて確認し職員にも周知しました。年二回の虐待の芽チェックリストの実施や身体拘束に関する適正化・虐待防止研修は事例検討などで日々のケアを振り返ることができました。

## 10, 【目標・計画】

災害対応マニュアルや事業継続計画（BCP）の策定（計画の策定と見直し）

### 【実績】

策定をした計画をより具体的に見直していくことが必要となっています。

## 11, 【目標・計画】

令和5年度事業収入の達成額と評価（稼働率 97%・収入 98,868,000）

### 【実績】

看取りも併せて4名の退去者がありましたが、新規の入居者の獲得につとめて空床は最低限にすることができ、稼働率は **96.7%** でした。事業収入は目標値以上を達成することができ、**¥100,000,000** を超えることができました。

令和5年度 木曾東グループホーム圓 R5年度収入等実績

金額単位は千円

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年度合計	
①収入予算	8,238	8,240	8,238	8,240	8,240	8,238	8,240	8,238	8,240	8,240	8,236	8,240	98,868	
②収入実績	8,766	7,668	7,810	8,769	8,398	8,504	8,703	8,487	8,593	8,050	7,848	8,484	100,080	
③ (②-①) 差額	528	-572	-428	529	158	266	463	249	353	-190	-388	244	1,212	
予算達成率	106.41%	93.06%	94.80%	106.42%	101.92%	103.23%	105.62%	103.02%	104.28%	97.69%	95.29%	102.96%	101.2%	
居室数	540	558	540	558	558	540	558	540	558	558	522	558	6,588	
目標稼働居室数	535	552	535	553	552	535	553	535	552	552	498	552	6,504	
稼働居室数	527	496	489	558	558	540	558	540	552	517	493	545	6,373	
空床居室数	13	62	51	0	0	0	0	0	6	41	29	13	215	
稼働率	97.59%	88.89%	90.56%	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	98.92%	92.65%	94.44%	97.67%	96.74%	
年間実績	居室	1,638			1,656			1,656			1,638			6,588
	稼働居室	1,512			1,656			1,650			1,555			6,373
	稼働率	92.31%			100.00%			99.64%			94.93%			96.74%

### 【総括】

今年度も新型コロナウイルス感染症対策を全部署職員と協力して行ってきました。猛威を振るっていた頃よりはやや落ち着いてきていることと、感染対策が強化されたこともあり、特養では入居者に発生することはありませんでした。だがそれでも一部署で同時期に職員が感染してしまい業務に支障が出てしまいました。今後は今以上に職員の健康管理に留意していく必要があると考えます。

特養の感染症のBCPを完成させました。今後は活用しながら手直しをしていきます。

#### (目標1) 施設の感染対策を実施します。

(実績) 引き続き新型コロナウイルス感染症の施設対応を各部署、西嶋理事長と感染対策委員会で検討を重ね、行政の指導を受けながら実施して行きました。感染症BCP(特養)完成させました。令和5年5月から新型コロナウイルス感染症が第5類となるため、それに合わせて施設の感染対策の内容を変更して行きました。

また、他の感染症の動向をみながら情報提供を行ってきました。

#### (目標2) デイサービス利用者の健康管理を実施します。

(実績) 新型コロナウイルス感染症の流行が続いているため当施設でも情報収集に努め施設内に感染を持ち込まないように関係職と相談しながら感染対策を行ってきましたが、職員が同時期に感染してしまいサービス提供ができない事態となりました。感染対策は強化されているため、多忙等により免疫力低下が考えられました。そのため、今以上に職員の健康管理に留意する必要があります。

また在宅介護が厳しいケースが増加しているなかで、できるだけ安心して在宅生活が続けられる様、医療、介護連携を意識し関係職と情報共有を行いサービス提供できるように医療専門職の立場からサポートを行いました。

#### (目標3) 特養入居者の健康管理を実施します。

(実績) 特養では、入居者の重度化が増加しており、又入居時点ですでに介護度、医療依存度が高く、直後から医療的サポートが必要なケースが増えています。急変し救急搬送したケースも2件ありました。そのためできるだけ早期にトラブルを予測し予防的ケアを行えるよう努めました。

今年度も看取りがあり対象者に出来るだけ寄り添ったケアが出来るよう、介護職と検討を重ね医療的サポートを行ってきました。

#### (目標4) 職員への指導、研修を行います。

(実績) 介護未経験者の職員も入職されるため丁寧で分かりやすい指導を心掛けました。交代勤務の現場では、別枠での研修を実施しにくいと、日頃の業務内での実施指導を繰り返してきました。今年度も特に感染症対応の研修に力を入れました。大勢の職員が集合して行う研修は開催できなかったため、入職時に個別に研修を行ったり、個人指導を行ったりしました。その

ため質疑応答もその時々に行い解決していくので却って早めに指導ができ良かったと思われ  
ます。また、写真などを使いより分かりやすい様工夫しました。



## 総務管理課（法人本部事務局）

### 1、経理及び本部業務

#### 【計画】

（主なスケジュール）

(1)令和4年度決算業務、(2)監事監査、資産変更手続き、(3)令和5年度補正予算、(4)令和6年度当初予算、(5)起票処理、(6)小口現金管理、(7)各種台帳作成

#### 【実績】

(1)令和4年度決算書作成（理事会承認：5/27、評議員会承認 6/24）、(2)監事監査、資産登記変更手続き（監事監査：5/18）、(3)次期役員選任（評議員会承認 6/24）、(4)令和5年度第一次補正予算（理事会承認：11/18、評議員会承認：12/23）、(6)第二次補正予算、令和6年度当初予算（理事会承認：3/12、評議員会承認：3/25）、(7)本部・財務に関する内部監査：4/7、10/13

### 2、給与、労務管理業務

#### 【計画】

(1)年末調整：12月、(2)支払調書、法定調書の作成提出：1月、(3)職員定期健康診断等の実施（職員定期健康診断：8月、（夜勤業務従事者については、8、2月 年2回の実施）、(4)ストレスチェック：10～11月、(5)職員インフルエンザ予防接種：11月ごろから、(6)職員入職・退職手続き（随時）、(7)社会保険加入手続き（随時）、(8)月次勤務表作成

#### 【実績】（月は実施月）

(1)年末調整：12月、(2)支払調書、法定調書の作成提出：1月、(3)定期健康診断の実施：9～12月（特養の夜勤従事者については、2回目を3～4月に実施（グループホームは4月に実施））、(4)ストレスチェック：10月下旬～11月中旬、(5)職員インフルエンザ予防接種：10～11月、(6)職員入職・退職に伴う社会保険等各種手続き、(8)勤務表とりまとめ、(9)月次給与、賞与支給手続き、(10)勤怠管理システム、新規導入及び移行手続き

### 3、その他

#### 【計画】

(1)経営の安定化に向けての取り組み

①介護人材定着に向けての取り組み、②各種経費低減活動の実施

(2)社会貢献活動

①週一回の施設周辺の清掃活動の実施

(3)その他

①総務管理課内体制の再構築の継続、②BCP（業務継続計画）の作成、③大規模修繕計画の作成

#### 【実績】

(1)経営の安定化に向けての取り組み

①介護人材定着に向けての取り組み…定年の見直し（65歳から68歳へ引上げ）。

②各種経費低減活動の実施…電気代等値上がりの中節約に努め、光熱水費は前年比で減少致しました。

## (2)社会貢献活動

①週一回の施設周辺の清掃活動の実施…雨天を除き原則毎週水曜日に実施しました。

## (3)その他

### ①総務管理課内体制の再構築の継続、

労務管理について、前年度に新たな勤怠及び給与システムを導入しましたが、その内勤怠システムについてはパフォーマンスが低く、重要な労務管理業務に支障が出るとみなし、新たなシステムへの切り替えを行いました。

### ②BCP（業務継続計画）の作成

令和3年度の介護報酬改正により業務継続計画（BCP）作成の義務化が掲げられ、令和5年度までの3年間は経過措置期間となりました。令和5年度は最終年度であり、法人内で検討を重ね BCP（自然災害及び、感染症）を完成させました。

### ③非常用自家発電機の導入

今年度は、年度の開始から、令和5年度「地域介護・福祉空間整備等施設整備交付金」の申請を行い、同交付金の交付決定受け、入札を行い、令和6年2月に非常用自家発電機を新たに導入致しました。

### ④大規模修繕計画の作成

今年度は他の優先順位の高い項目に着手し、未着手でした。

### ⑤従前より使用している介護保険請求システムが令和7年3月で提供が終了することとなったため、急遽新システムへの切り替えの準備に着手し始めました。

## 4、各種法令点検等

- ・避難訓練（年2回）
- ・消防設備点検（年2回）
- ・避難確保計画による訓練の実施（年1回）
- ・エレベーター点検（月次、計12回）
- ・建築設備定期点検（年1回）
- ・貯水槽清掃・点検（年1回）
- ・簡易専用水道検査（年1回）
- ・正面玄関自動ドア保守点検（年2回）（ケアセンター成瀬）

## 5、総括

今年度も引き続き、人材不足の解消への対応に苦労する一年でした。その対策の一環として、定年の見直しを行いました。令和6年度の介護報酬改正では生産性向上の推進が掲げられ ICT 等による間接業務の効率化を進めており、ICT の活用及び導入の検討にも着手しました。介護人材不足への対応として、これからは間接業務等、任せられる業務は ICT へ移行するよう、従前からの業務の在り方の根本的な見直しの必要性を共有し、次年度からはより力をいれて取り組んでいく所存です。令和6年度に予定している請求システムの切り替えも、請求機能だけでなく、それ以外の ICT による有用な機能を享受できるよう、検討し導入する方向で進めております。

更に今年度は、災害対策に努めた一年でもありました。令和3年度の介護報酬改正の際に、業務継続計画（BCP）作成の義務化が掲げられ、令和5年度までの3年間は経過措置期間でした。今年度その最終年度で、一年を通し法人内で検討を重ね自然災害及び、感染症用の BCP を完成させました。また、以前より課題となっていた設備上の対策として、非常用自家発電機を導入致しました。

令和5年度 避難訓練・建物点検等実施一覧表

項目 \ 月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	回数合計
避難訓練						9/15						3/15	2
総合訓練					8/21						2/19		2
消防設備点検					8/21						2/19		2
ボイラー点検											2/22		1
建築設備定期点検（特定建築物/防火設備含む）								11/13					1
水質検査	4/22												1
受水槽・汚水槽 清掃・点検	4/16												1
エレベーター点検	4/18	5/16	6/20	7/18	8/15	9/19	10/17	11/21	12/19	1/16	2/20	3/19	12
電気設備点検		5/17		7/19		9/20		11/15		1/24		3/22	6
自動ドア保守 点検				7/4						1/18			2

※上表の日付は、各項目の実施日を表しています。

## 令和5年度 各種会議・委員会の実施状況

### 1、理事会(計4回)

開催日	議 題 他
5月27日	第1号議案 理事長、常務理事の業務執行状況の報告
	第2号議案 令和4年度事業報告の件
	第3号議案 令和4年度決算報告及び監査報告の件
	第4号議案 次期役員(理事・監事)選任の件
	第5号議案 定時評議員会に関する招集事項決定の件
6月24日	第1号議案 新理事長選任の件
	第2号議案 新常務理事選任の件
	第3号議案 次期第三者委員選任の件
11月18日	第1号議案 理事長及び常務理事の業務執行報告
	第2号議案 短期借入金更新の件
	第3号議案 令和5年度第一次補正予算の件
	第4号議案 認知症対応型通所介護事業休止延長の件
	第5号議案 特別養護老人ホーム・暖家管理者変更の件
	第6号議案 就業規則一部改定(定年について)の件
	第7号議案 経理規程一部改定の件
	第8号議案 定時評議員会に関する招集事項決定の件
3月12日 決議省略	第1号議案 令和5年度第2次補正予算の件
	第2号議案 令和6年度事業計画の件
	第3号議案 令和6年度当初予算の件
	第4号議案 評議員会の招集事項の件

### 2、評議員会(計3回)

開催日	議 題 他
6月24日	第1号議案 理事長の業務執行状況の報告
	第2号議案 令和4年事業報告の件
	第3号議案 令和4年度決算報告及び監査報告の件
	第4号議案 次期役員(理事・監事)選任の件
12月23日	第1号議案 理事長の業務執行の報告
	第2号議案 短期借入金更新の件
	第3号議案 令和5年度第一次補正予算の件
	第4号議案 認知症対応型通所介護事業休止延長の件
	第5号議案 特別養護老人ホーム・暖家管理者変更の件
	第6号議案 就業規則一部改定(定年について)の件
	第7号議案 経理規程の一部改定の件
3月25日 決議省略	第1号議案 令和5年度第2次補正予算の件
	第2号議案 令和6年度事業計画の件
	第3号議案 令和6年度当初予算の件

### 3、運営委員会(計12回)

開催日	議 題 他
4月27日	・理事長あいさつ
	・令和5年3月度収支報告
	・令和4年度事業報告について
	・給与規定一部改定について
5月25日	・理事長あいさつ
	・令和4年決算及び令和5年4月度収支報告
	・令和4年度事業報告書について
6月29日	・理事長あいさつ
	・令和5年5月度収支報告
	・BCP作成について
	・夏季手当の支給について
7月27日	・理事長挨拶
	・令和5年6月度収支報告
	・経営分析データ作成のお願い
	・障がい福祉サービス実施指導の報告
	・BCP作成について
8月31日	・理事長挨拶
	・7月度収支報告
	・避難訓練実施の日程調整
	・令和5年度上半期人事考課面談の件
	・令和5年ケアセンター成瀬まつりについて
9月29日	・理事長挨拶
	・8月度収支報告
	・令和5年度事業計画に関する上半期総括提出依頼の件
	・最低賃金引き上げに伴う労働条件通知書の差し替え
10月31日	・理事長挨拶
	・9月度収支報告
	・令和5年度事業計画に関する上半期総括提出依頼の件
	・ハラスメント対策について
11月24日	・理事長挨拶
	・10月度収支報告
	・年賀状の件
	・BCPについて
	・ハラスメント対策について
	・就業規則の改定について
12月21日	・理事長挨拶
	・11月度収支報告
	・BCP入所系について
	・ハラスメント対策について
	・町田市内のケアマネの減少について
	・かがやきプラン2について
1月25日	・理事長挨拶
	・12月度収支報告
	・BCPについて
	・社会保険適用拡大について

1月25日	・非常用自家発電機設置工事について ・次年度36条協定について
2月22日	・理事長挨拶 ・BCP感染症について ・下半期人事考課について
3月28日	・理事長挨拶 ・令和6年2月収支報告 ・令和6年度当初予算について ・BCPについて ・虐待防止委員会について ・処遇改善新加算及び生産性向上のへの取組みについて ・処遇改善手当について

#### 4、感染対策委員会(計6回)

開催日	議 題 他
5月25日	・感染症流行概況 ・施設内感染状況 ・新型コロナウイルスの政府対応について ・施設内対応 ・各部署の緩和決定項目
7月27日	・感染症流行概況 ・施設内感染状況 ・施設内対応 ・最近流行しているその他の感染症
9月29日	・感染症流行概況 ・施設内感染状況 ・施設内対応 ・当面の対策や今後に備えた対応等
11月24日	・感染症流行概況 ・施設内感染状況 ・施設内対応 ・当面の対策や今後に備えた対応等
1月25日	・感染症流行概況 ・施設内感染状況 ・施設内対応 ・当面の対策や今後に備えた対応等
3月28日	・感染症流行概況 ・施設内感染状況 ・施設内対応 ・当面の対策や今後に備えた対応等 ・行政が行ってきた支援が3月末で終了となる件

#### 5、広報委員会(計5回)

開催日	議 題 他
4月7日	・令和5年度広報委員の活動について
7月7日	・広報誌「けあなるNo44号」の発行について
8月4日	・広報誌「けあなるNo44号」の校正
1月5日	・広報誌「けあなるNo45」の発行について/ホームページの更新、修正等確認
2月2日	・広報誌「けあなるNo45」の発行について/ホームページの更新、修正等確認

## 6、研修委員会(計12回)

開催日	議 題 他
4月20日	・報告事項…研修実施状況 ・協議事項…今年度の施設内研修計画
5月15日	・報告事項…研修実施状況 ・協議事項…現在案内の来ている研修
6月19日	・報告事項…研修実施状況 ・協議事項…現在案内の来ている研修
7月26日	・報告事項…研修実施状況 ・協議事項…現在案内の来ている研修
8月29日	・報告事項…研修実施状況 ・協議事項…現在案内の来ている研修
9月26日	・報告事項…研修実施状況 ・協議事項…現在案内の来ている研修
10月25日	・報告事項…研修実施状況 ・協議事項…現在案内の来ている研修
11月21日	・報告事項…研修実施状況 ・協議事項…現在案内の来ている研修
12月19日	・報告事項…研修実施状況 ・協議事項…現在案内の来ている研修、検討事項
1月24日	・報告事項…研修実施状況 ・協議事項…現在案内の来ている研修、検討事項
2月21日	・報告事項…研修実施状況 ・協議事項…現在案内の来ている研修、検討事項
3月19日	・報告事項…研修実施状況 ・協議事項…現在案内の来ている研修、検討事項

## 7、衛生委員会(計12回)

開催日	議 題 他
4月27日	・巡視報告 ・その他
5月25日	・巡視報告 ・その他
6月29日	・巡視報告 ・その他
7月27日	・巡視報告 ・その他
8月31日	・巡視報告 ・その他
9月29日	・巡視報告 ・その他
10月31日	・巡視報告 ・その他
11月24日	・巡視報告 ・その他
12月21日	・巡視報告 ・その他
1月25日	・巡視報告 ・その他

2月22日	・巡視報告 ・その他
3月28日	・巡視報告 ・その他

### 8、給食委員会(計11回)

開催日	議 題 他
4月3日	・各部署の報告 ・検食結果 ・入居者栄養管理
5月1日	・各部署の報告 ・検食結果 ・入居者栄養管理
6月5日	・各部署の報告 ・検食結果 ・入居者栄養管理
7月3日	・各部署の報告 ・検食結果 ・入居者栄養管理
8月7日	・各部署の報告 ・検食結果 ・入居者栄養管理
9月4日	・各部署の報告 ・検食結果 ・入居者栄養管理
11月6日	・各部署の報告 ・検食結果 ・入居者栄養管理
12月4日	・各部署の報告 ・検食結果 ・入居者栄養管理
1月8日	・各部署の報告 ・検食結果 ・入居者栄養管理
2月5日	・各部署の報告 ・検食結果 ・入居者栄養管理
3月4日	・各部署の報告 ・検食結果 ・入居者栄養管理



## 令和5年度各種研修報告

### 1、内部研修開催実績

#### ①「施設内研修」

今年度は新型コロナウイルス感染対策の為、人の集まる研修は原則状況を見ながら実施し、結果として数回のみの実施となり、またリモートにて参加する研修に留まりました。

日付	講師	研修内容
6月14日	デイ主任	介護記録の書き方の基本研修
9月27日	グループホーム長	認知症ケア
2月14日	特養ユニットリーダー	高齢者虐待防止研修
3月13日	外部講師	高齢者見守り人材向け出前講座「高齢者狙う悪質商法、見守りのポイント」

#### ②基本研修

主に過去半年の間に入社した職員に向けた基本テーマを取り扱った研修。テーマは、本会の理念、創設の経緯といった本会の成り立ちから始まり、ビジネスマナーや、介護保険制度の概要、個人情報保護、身体拘束の禁止等の知識等を取り上げました。

日付	講師	研修内容
7月26日	理事長	創和会の創設の経緯、及び理念について

### 2、外部研修実績(リモートでの参加含む)

日付	職種	研修内容
5月30日	CM職員	町田市ケアマネジャー連絡会
6月7日	GH職員	メンタルセルフケア研修
7月1日	管理栄養士	東京都高齢者福祉施設協議会 栄養研修会
7月12日	GH職員	高齢者に多い症状・疾患と処方される薬の関係・認知症と薬について
7/14-12/25	CM職員	令和5年度東京都介護支援専門研修課程Ⅱ
7月27日	CM職員	ケアマネジャー連絡会
8月23日	総務課長	町田市災害時要配慮者二次避難施設調整会議
8/23、9/22	特養職員	初級者向け 介護報酬請求事務に関する研修会 2023
8/23-9/22	特養職員	初級者向け 介護報酬請求事務に関する研修会 2023
9月28日	CM職員	町田市ケアマネジャー連絡会
10月12日	CM職員	権利擁護研修
10月16日	CM職員	リ・アセスメントシートについて学ぼう
10月19日	CM職員	多職種連携協働強化セミナー
10月23日	HS職員	楽ワザ介護
10/24、12/20	特養職員	よりよい介護現場のために業務改善できること
10月26日	CM職員	ACPについて
10月27日	総務職員	患者や利用者からのハラスメント相談窓口事業研修
11月1日	総務課長	安全運転管理者講習
11月6日	GH職員	メンタルヘルスケア研修
11月13日	CM職員	やりすぎていませんかケアマネさん
11月15日	特養職員	令和5年度 指定更新事業者研修会

日付	職種	研修内容
11月28日	GH職員	高齢者虐待防止研修
11月30日	CM職員	町田市における近年の運営指導の傾向と再周知事項について
12月2日	DS職員	介護福祉士国家試験 受験対策直前講座
12月3日	CM職員	居宅介護支援事業所と障がい者相談事業所の連携について
12月20日	特養職員	令和5年度 生産性向上セミナー
1/11-2/1	GH職員	2023年度東京都介護支援専門員専門研修2
1/9-1/31	総務職員	押さえておきたい！2024年介護報酬改定のポイント
1月18日	栄養士	2023年度第4回特定給食施設栄養管理講習会
1月30日	DS職員	福祉現場で活かすサービスを学ぶセミナー
2月1日	看護職員	高齢者施設における結核対策
2月2日	GH職員	歯科衛生士に学ぶ 要介護者の口腔ケア
2月3日	CM職員	令和5年度介護サービス事業所管理者等高齢者権利擁護研修
2/6-2/29	栄養士	東京都高齢者福祉施設協議会 栄養マネジメント研修会
2月7日	GH職員	アンガーマネジメント研修・導入編
3月20日	CM職員	適切なケアマネジメント手法の手引きその2
3月28日	CM職員	町田市ケアマネージャー連絡会

※上表表記…「DS」：デイサービス、「CM」：ケアマネ、「GH」：グループホーム

## 施設内事故発生状況

発生日	対象/種類	受傷者/破損物品	事故内容
6月7日	車輛	DS職員	対物接触事故
6月20日	車輛	DS職員	対物接触事故
6月29日	入居者	入居者	転倒
7月24日	車輛	DS職員	対自転車接触事故
7月28日	職員	食材	食材置き忘れ
7月31日	職員	利用者	ヘルパー訪問忘れ
8月10日	入居者	入居者	転倒
9月2日	入居者	入居者	転倒
6月1日	入居者	入居者	転倒
9月4日	入居者	入居者	転倒
9月12日	職員	利用者	ヘルパー訪問忘れ
9月13日	職員	利用者	ヘルパー、ガスコンロ消し忘れ
9月20日	職員	入居者	服薬出来ず
9月23日	職員	利用者	ヘルパー訪問忘れ
9月25日	職員	利用者	ヘルパー訪問忘れ
10月10日	入居者	入居者	転倒
10月18日	車輛	総務職員	駐車時対物接触事故
10月26日	車輛	HS職員	対自転車接触事故
11月8日	職員	入居者	配薬忘れ
12月5日	職員	入居者	服薬忘れ
12月28日	車輛	DS職員	対物接触事故
1月18日	入居者	入居者	転倒
2月1日	入居者	職員	介助中の負傷
2月8日	入居者	入居者	転倒
2月11日	職員	利用者	服薬忘れ
2月16日	職員	利用者	服薬忘れ

発生日	対象/種類	受傷者/破損物品	事故内容
2月19日	職員	GH入居者	離設
2月28日	職員	GH職員	転倒
2月29日	職員	利用者	誤薬
3月5日	職員	GH入居者	物損